（産業分類：食料品製造業）

（R7年８月作成）

長野県

株式会社ファームめぶき　　信州そばで耕作放棄地を解消、地域社会に貢献

● 参入のきっかけ・目的

・　長野県は、そばの知名度は高いが荒廃農地が増え農業者の高齢化が進んでいる。このような現状を危惧し、そばの生産を始めました。

● 参入地域（土地）を選んだ理由

・　農地を探すに当たり、農地バンクに相談したところ、筑北村の農地を紹介されました。
・　引き続き農地バンクを通して、安曇野市、青木村、麻績村で農地を借りて栽培面積を拡大しています。

● 主な販路

・　手打ちそば屋さんのほか、セブンイレブンやシマダヤなど大手とも取引しています。

● 本業との相乗効果

・　グループ本社が製粉業を祖業としており、その開発部門から栽培技術などの指導を受けています。

令和6年3月末本社工場竣工
石臼工場・ヌキ実工場・乾燥設備他

平成29年海抜1,000ｍにて
韃靼そば栽培開始

● 自治体等からの支援

・　農地バンクから農地を紹介してもらっています。
・　そば殻をバイオコークスにして燃料として活用することについて松本市から支援を受けました。

● 参入して苦労したこと

・　そばは湿害に弱いので、暗渠排水をしても上部に水田があると水が浸み込んでしまい、作付けできない圃場が増えてしまいました。
・　圃場の畦畔が急なため、農作業の中で草刈り作業が大変です。

● 参入した成果

・　地域の耕作放棄地を解消することができました。
・　自社栽培のほか、ＪＡや農業法人等からもそばを買取りしています。

● 今後の展望

・　地域とともに発展していくことが大事と考えています。
・　韃靼そばの栽培も、今後拡大していく予定です。

● 詳しい情報はこちら（会社HP）

株式会社ファームめぶき 会社概要

令和2年より米栽培に取組む
酒米1.0ha（金紋錦）

令和3年より山椒栽培開始
令和7年8月収穫初出荷

★ 概要 ★

法人設立：2017年
栽培作物：そば、水稲、山椒
経営面積：約40ha
職　　員：８名（農業部門）